

## 「講師（任期付）＜教育実験科目担当＞」公募案内

### 【概要】

本 属：早稲田大学理工学術院

資 格：講師（任期付）

募集分野：「材料・構造」（主に鉄鋼系）

募集人員：1名

業務内容（予定）：○機械・材料系（機械科学・航空学科、建築学科、総合機械工学科、社会環境工学科）の学部実験科目の教育・実験指導の実施を主務とする。外国人留学生に対して英語で実験指導する場合もある。 <http://www.sci.waseda.ac.jp/tech/wjk/> 参照

鉄鋼材料の力学的特性を材料強度学（材料強度・破壊メカニズム）の視点で指導する。

その他、以下について教員と職員と協働して教育活動を行う。

○担当実験科目の教育・実験指導および実施の他、関連する教材や実験プログラム等を開発する。

○担当実験科目の検討委員会などに参加する。

○科学実験教室などの科学教育に関わる事業活動に参加する。

○上記以外の勤務については、理工学術院長と協議の上、決定する。

勤務時間等：週4日（\*1）、1日8時間（休憩時間1時間を含む）を原則とし、週平均30時間以上の勤務とする。

（\*1）授業実施日（主に火曜日、金曜日）の勤務は必須です。

待 遇：給 与 本学の定めによる。

諸手当・退職金 支給しない。

通勤費 本学規定により支給する。

社会保険 厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険等

勤務場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス

着任時期：2016年4月1日 ※応募者の事情を勘案し、変更する場合がある。

任 期：2016年4月1日より3年間

※当該期間満了後、業績・勤務状況等を考慮のうえ、2年間の再任を認める場合があります。

※資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約がある場合は、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記任期のおりとならない場合があります。

休 日：日曜日および、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く  
年末年始、国民の祝日、大学創立記念日

休 暇：労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日  
（年始、夏季一斉休業等）

応募資格：次の条件を満たすこと

①着任時において博士の学位を有すること。ないし同等の研究業績、実務経験を有すること。

②専門分野に関する業績があること。

③着任時に他に本務を持たないこと。

④理工系の実験科目に対し他の教職員と積極的に協働出来ること。

その他：59号館材料実験室管理室にて職員と共同の居室となります。

## 【応募書類】

1. 履歴書（写真貼付） ※大学独法研等研究教育機関・企業・学会・社会等における教育・研究に関する活動歴・業績記載、連絡先となる電話番号・メールアドレスの記載
2. 業績リスト
3. 主要業績抜刷3編以内 ※コピー可
4. 教育・研究概要 ※教育・研究歴で担当科目に関する技能・技術について簡潔に説明（A4判1枚以内）  
※これまでの教育・研究・業務における英語の活用実績にも簡潔に触れてください。
5. 教育計画概要 ※教育・研究歴の教育への活かし方、及びご自身が実際に装置・機器を操作し実験項目を実施することに関する抱負について記載（A4判1枚以内）

## 【連絡事項】

- ①応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先(所属・住所・電話番号・メールアドレス)を記載すること。
- ②書類（1～5）はすべて3部ずつ提出すること。
- ③封筒に「理工学術院教育実験科目担当教員応募書類在中」と朱書き、「材料・構造」の応募分野を明記した上、簡易書留で送付すること。なお、応募書類は返却できません。また、適任者がいない場合は採用を見送ることがあります。

[応募期限] 2015年11月20日（金）[必着]

## 【選考方法】

書類審査（一次選考）および面接（二次選考）

※面接（二次選考）は2015年12月12日（土）午後に行います。会場までの交通費、宿泊費等の経費は応募者をご負担下さい。

## 【選考結果】

1次選考：2015年12月上旬を目処に、個人宛連絡します。

2次選考：2016年1月下旬を目処に、個人宛連絡します。

## 【書類送付先】

〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学理工学術院長室 採用係

## 【お問合せ先】

早稲田大学 理工学術院 統合事務・技術センター技術部 教育研究支援課（二系） 担当：柿下宛て

TEL：03-5286-3039

E-mail：senko@list.waseda.jp

## 【個人情報の取り扱い】

ご提出いただいた個人情報は採用選考のためのみに利用し、履歴書の返却は致しません。

なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用します。

その他の方の個人情報は、採用試験終了後、本学が責任を持って廃棄いたします。

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行なわないことを申し合わせています。

“Waseda University is committed to enhancing the diversity of its faculty in order to promote globalization and gender equality on campus. In all matters related to faculty recruitment and promotion, the University prohibits any form of discrimination on the basis of national origin, gender, religion, creed, political affiliation, or disability.”